

令和4年12月6日(火)午前9時30分から県組合事務所2階会議室に於いて、小規模事業者応援キャンペーン事業「理容組合お客様感謝祭」の抽選会を、正副理事長及び常任理事により行いました。

今回の感謝祭には280店舗からの応募があり、厳正なる抽選により左記の賞品の当選者が決まりました。



尚、当選者名簿のデータ入力作業については、村田宇部支部長にも手伝っていただいた事も併せて報告させていただきます。

総務企画部長 松永 忠晴

賞品の発送は、A賞・B賞がギフトショップから当選者が出た店舗へ直送。C賞は、県組合から支部を通じて当選者が出た店舗へ配布。

大切なお客様に日頃の感謝を込めての企画に、多くの組合員店舗の方々が参加されましたこと、この場を借りてお礼申し上げます。

**KaGaMi**

**かがみ**

発行所 山口県理容生活衛生同業組合  
〒754-0042 山口県山口市小郡長谷一丁目5番32号  
電話 083-973-0051(代)

**「理容組合お客様感謝祭」抽選会**

今月の紙面

「お客様感謝祭」抽選会	1
支部だより (吉南・長門)	1
組合親睦ボウリング大会	2
生衛組合活性化塾2023INやまぐち	2
案内・第24臨時総会・第66通常総代会	1
・確定申告	2

令和4年11月28日(月)午前9時30分～午後12時山口グラントホテル 3F 末広を会場にして標記講習会を開催しました。

【講習内容】

一、衛生消毒講習会  
講師 山口県山口健康福祉センター生活環境課環境衛生事業班 技師 玉野彩香氏

(内容)  
新型コロナウイルスへの対応、各店舗における衛生消毒資料に基づき改めて衛生消毒の重要性を確認出来ました。

総数 900本  
パソコンでのランダム抽選。  
当選通知は、令和5年2月1日付文書にて支部を通じて参加店舗へ通知。

賞品の発送は、A賞・B賞がギフトショップから当選者が出た店舗へ直送。C賞は、県組合から支部を通じて当選者が出た店舗へ配布。

**支部分だより**

今後の日程

3月6日(月)	吉永理事長叙勲受章祝賀会 (山口)
20日(月)	第4回常任理事会 (午前) (小郡)
〃	第411理事会 (午後) (〃)
5月8日(月)	期末監査会 (小郡)
15日(月)	第1回常任理事会 (午前) (〃)
〃	第412理事会 (午後) (〃)
22日(月)	第24臨時総会 (〃)
	・第66通常総代会 (〃)

二、税務講習会  
講師 税理士法人いそべ 共同代表 小平敏彦氏

(内容)  
①インボイス制度とは  
インボイス制度の概要について説明を受けました。

②節税対策(所得控除・税額控除)  
・「iDeCo」「国民年金基金」「小規模企業共済」  
・「つみたてNISA」  
・「一般NISA」  
・「生命保険料控除」「配偶者特別控除」「青色事業専従者給与」「医療費控除」「所得拡大税制」「居住者の外国税額控除」「住宅ローン控除」「生前贈与110万非課税制度」「国民健康保険料」  
等々、一つ一つ丁寧に分かり易い説明を受けました。

③税務署による税務調査について  
税務署が税務調査に入る要因について、確定申告書の観点から、それ以外の観点から留意点等の説明を受けました。

④ふるさと納税  
ふるさと納税制度の概要とメリットの説明を受けました。

三、共済説明会  
(内容)  
①新型コロナウイルス感染症対応店舗休業補償制度について

**山口県理容生活衛生同業組合 第24臨時総会・第66通常総代会**

**ご案内**

日時：令和5年5月22日(月)午前10時  
場所：山口県理容美容専門学校 講堂

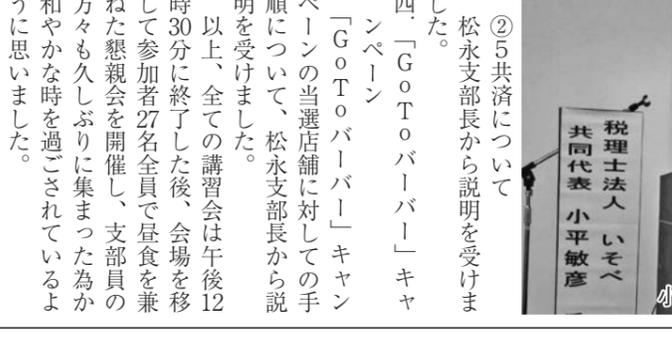
②5共済について  
松永支部長から説明を受けました。

四、「GOTOバーバー」キャンペーン  
「GOTOバーバー」キャンペーンの当選店舗に対しての手順について、松永支部長から説明を受けました。

以上、全ての講習会は午後12時30分に終了した後、会場を兼用して参加者27名全員で昼食を兼ねた懇親会を開催し、支部員の方々も久しぶりに集まった為か和やかな時間を過ごされているように思いました。

皆様、朝早くからの参加ありがとうございました。

広報 岩谷武志



○収益力向上セミナー  
「ニューヘアから学ぶパーマの活用術」  
講師 鉤物 宏行氏(県講師)

「簡単に作れますが、誤飲を防ぐためラベルを貼って消毒液の内容を記してください。」と説明がありました。

訪問、出張理容の際の消毒の徹底と新型コロナウイルス感染症に関する説明もされ、講習を終えました。

第2部  
○収益力向上セミナー  
「ニューヘアから学ぶパーマの活用術」  
講師 鉤物 宏行氏(県講師)

「理容所の衛生管理について」  
講師 山口県長門健康福祉センター 保健環境部生活環境課環境衛生事業班 亀井 かなな氏  
講習では、最近のコロナ対策や対応、また、「理容業における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」の令和3年11月15日改訂の内容についてのお話がありました。

また、施設内の清掃・器具等の消毒について、ペットボトルを用いて消毒液の作り方の説明がありました。

「簡単に作れますが、誤飲を防ぐためラベルを貼って消毒液の内容を記してください。」と説明がありました。

**長門支部**

**生衛業収益力向上セミナー**

長門支部では令和4年11月14日(月)10時30分より、長門市物産観光センター2F会議室にて、「生衛業収益力向上セミナー」に参加者20名の下開催しました。

今年度もコロナ対策として、アルコール消毒・検温・マスク着用、換気を徹底し行いました。

第一部  
○衛生講習  
「新型コロナウイルス感染症対策について」  
講師 山口県長門健康福祉センター 保健環境部生活環境課環境衛生事業班 亀井 かなな氏  
講習では、最近のコロナ対策や対応、また、「理容業における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」の令和3年11月15日改訂の内容についてのお話がありました。

**赤ちゃんの筆**

「ファーストヘアカット」を記念日にしよう

世界にひとつだけの記念品

赤ちゃん筆をつくりませんか?  
ひとつひとつオーダーメイド。

**取扱店募集**

サロン様  
応援ツールも充実!  
年間通じての提供品!

- 送料もすべて無料
- 1店舗につき各1枚となります。

株式会社 光文堂  
0120-474120

流行りのパーマスタイルのウエーブの出し方に重点を置き、分かりやすく丁寧な説明があり参加者全員がロッドを持ちゴムの掛け方を体験し、数名がニューヘアで活用するロッド3本を使った巻き方を体験しました。

初めての巻き方にゴムを飛ばしたり、ロッドが抜け落ちたりと皆さん四苦八苦しながら巻いていました。

体験する事で、ニューヘアのパーマの良さや難しさもよく分かり、とても有意義な講習となりました。

セミナー終了後、受講者は衛生講習の「受講証書」及び「コロナ対策ワッペン」を受け取りお弁当(豪華)を持ち帰り解散となりました。

講師の先生、参加された組合員の皆様ありがとうございました。

広報 品川 勉

# 組合親睦ボウリング大会



令和5年1月30日(月)10時30分より、ボウリング王国スポーツ小郡店(旧小郡スーパーボウル)にて3年ぶりに開催されました。寒波は過ぎてはいましたが、雪の心配をする中、当日は晴天に恵まれ開催する事ができました。

開会式にあたり吉永理事長の挨拶、始球式で皆様和気藹々とゲームスタートとなりました。

ゲーム中はコロナ感染拡大に気を付け、控えめの歓声とハイタッチとなりましたが、組合員の親睦を深め日頃のストレス発散になったかと思えます。

ゲーム終了後には女性理容師の会の皆様のご協力の下、閉会式で順位並びに賞品の受け渡しが行われ、今回は参加者全員に賞品がわたり皆様大変満足されていたようでした。



さらに女性理容師の会からも賞品の提供があり、田中会長とジャンケンをして勝つと賞品が貰える為、皆さん大いに盛り上がっていました。

最後に賞品の準備、進行にお手伝いいただいた役員、女性理容師の会の皆様には心より感謝申し上げます。



容師の会の皆様には心より感謝申し上げます。

来年も開催予定としておりますので、是非多くの組合員の皆様の参加を心よりお待ちしております。

組織部長 廣石 正明  
ボウリング大会入賞者

優勝 西村 友希 (宇部)  
準優勝 廣石 輝文 (吉南)

3位 金井 鉄夫 (小野田)  
4位 金井 亮介 (小野田)  
5位 吉永 和義 (山口)  
6位 廣石 正明 (下松)  
7位 河崎 佑介 (防府)  
8位 野村 勝利 (徳山)  
9位 瀬川 晃一 (下関東)  
10位 山田和加奈 (熊南)

理事長賞 (13位) 三好 哲也 (徳山)

組織部長賞 (2位) 廣石 輝文 (吉南)

女性理容師の会会長賞 (5位) 吉永 和義 (山口)

優勝 西村友希氏  
準優勝 廣石輝文氏 3位 金井鉄夫氏

# 山口県・福岡県合同開催 生衛組合活性化塾2023

IN やまぐち

### 注目事例から生衛組合の組織強化、活性化を考えよう



括ケア参画に向けた取組み・生衛組合の役割と行政の生衛業、生衛組合の社会的機能(役割)に対する期待をポイントとする内容であった。

【生衛組合活動報告】

山口県・福岡県の理美容組合から各1名が活動報告を行い、主な内容として、青年部活動・支部活動等の注目事例・組織強化・加入勧奨活動・組合における情報共有と情報発信・SNSの利用・組合の社会貢献活動・行政、その他関係機関との協力連携について報告があり、県組合からは松永副理事長が左記の内容で報告した。

○令和4年度山口県理容生活衛生同業組合の活性化に向けた取組み

- \* 理容組合お客様感謝祭
- \* 山口県小規模事業者応援キャンペーン事業
- \* GOTOPバーバーキャンペーン(全理連と連携)
- \* 融資・経営相談会の開催(山口県指導センターと連携)
- \* 収益力向上セミナーの開催(国庫補助事業)
- \* インボイス講習の開催(中央会補助事業)
- \* 衛生消毒講習会の開催(山口県指導センターと連携)
- \* 新型コロナウイルス感染症対応・店舗休業補償制度への加入促進(全理連共済事業)
- \* その他レクリエーション活動(組合単独事業)

尚、会の次第と内容は以下の通りにて進行された。

【基調講演】

「全国各地の生衛組合活性化への取組み」生衛組合の活動等の注目事例」

全国生活衛生営業指導センター・坂本守正主事と桑原廣美研究員から講演&コメントがあり、具体的には組合の組織強化・組合員加入促進の取組み・情報共有、情報発信の取組み・地域包

ル・グラウンドゴルフ・ボウリング

【意見交換(パネルディスカッション)】

4組合と全国指導センター・桑原研究員の計5名が、パネルリストとして3つのテーマについて各々意見交換を行い、県組合からは廣石組織部長が以下の意見を述べた。

テーマ1

「支部における加入勧奨活動、組織強化・活性化の勘どころを考える」

- ・支部における加入勧奨活動についてどうすればよいか、その方法・事例
- ・地域活動の重要性
- ・高齢組合員と若手組合員の交流、組織の若返り等

まとめとして、吉永理事長が今後の組織強化・活性化への取組みについての目指すべき方向性を述べた。

テーマ2

「組合における情報共有・情報発信の在り方を考える」地域に對する組合活動PRは大事」このテーマについては、上田広報部長が以下の通り意見を述べた。

- ・山口県組合では機関紙「かがみ」の毎月発行
- ・IT委員4名が、組合ホームページ・フェイスブックを発信
- ・外部へは、年1回「毛髪供養祭」をとり行う事により、テレビ・新聞等に取り上げられている。
- ・9月第2週を「ボランティアの日」として、支部ごとに訪問福祉理容活動や海岸清掃等を行いテレビ・新聞

等に取り上げてもらい、PRに役立っている。

テーマ3

「組合活動における行政との連携・協力を考える」

全国指導センター・桑原研究員が、主に訪問理容・美容についての気運の高まりと行政との連携の重要性について意見を述べられた。

続いて、廣石組織部長が県組合組織部として一番言いたい事として、女性部に対する各支部のバックアップの更なる必要性、青年部がない事の懸念と対処について訴えた。

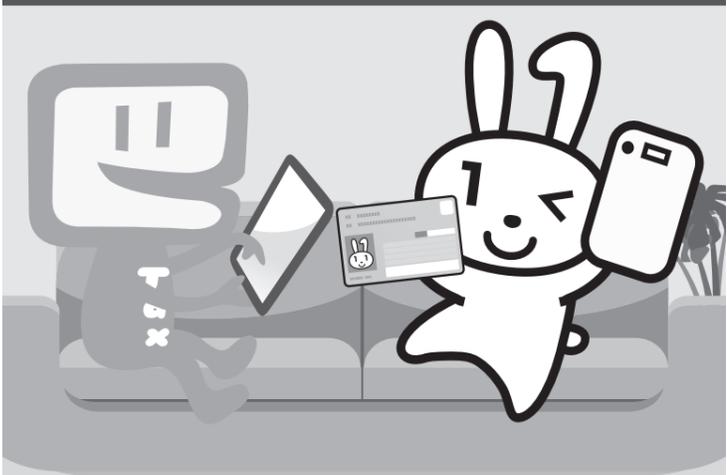
(まとめ)

最後に桑原研究員から、生衛法の必要性、地域社会への大きな役割、指導センターは生衛業、生衛組合を一生懸命応援しますと述べられて終了となった。

報告 副理事長 松永忠晴

# 確定申告

## スマホとマイナンバーカードでe-Tax!



所得および復興特別所得税・贈与税  
確定申告 令和5年 3月15日(水)まで

源泉徴収および確定申告(個人事業主)  
確定申告 令和5年 3月31日(金)まで

確定申告に関する質問は AIチャットサービスの「ふたば」にご相談ください。

詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

確定申告 検索

確定申告会場への入場には整理券が必要です。(申告書の提出のみ場合は不要です)

LINEなら事前発行できます。

整理券は各会場、当日配付します。

税務署・都道府県・市区町村



「支部における加入勧奨活動、組織強化・活性化の勘どころを考える」

・支部における加入勧奨活動についてどうすればよいか、その方法・事例

・地域活動の重要性

・高齢組合員と若手組合員の交流、組織の若返り等

まとめとして、吉永理事長が今後の組織強化・活性化への取組みについての目指すべき方向性を述べた。

テーマ2

「組合における情報共有・情報発信の在り方を考える」地域に對する組合活動PRは大事」このテーマについては、上田広報部長が以下の通り意見を述べた。

- ・山口県組合では機関紙「かがみ」の毎月発行
- ・IT委員4名が、組合ホームページ・フェイスブックを発信
- ・外部へは、年1回「毛髪供養祭」をとり行う事により、テレビ・新聞等に取り上げられている。
- ・9月第2週を「ボランティアの日」として、支部ごとに訪問福祉理容活動や海岸清掃等を行いテレビ・新聞

等に取り上げてもらい、PRに役立っている。

テーマ3

「組合活動における行政との連携・協力を考える」

全国指導センター・桑原研究員が、主に訪問理容・美容についての気運の高まりと行政との連携の重要性について意見を述べられた。

続いて、廣石組織部長が県組合組織部として一番言いたい事として、女性部に対する各支部のバックアップの更なる必要性、青年部がない事の懸念と対処について訴えた。

(まとめ)

最後に桑原研究員から、生衛法の必要性、地域社会への大きな役割、指導センターは生衛業、生衛組合を一生懸命応援しますと述べられて終了となった。

報告 副理事長 松永忠晴